



やまなみ

山形市立大曾根小学校
学校だより
令和5年1月24日
校長
No.12 太田 千春

新年 明けまして おめでとうございます

2023 年が始まりました。今年は「癸卯（みずのとう）」。十干の10番目に当たる「癸」（みずのと）は、“植物の内部にできた種子が大きさを測れるまで大きくなった状態”，十二支の4番目の「卯」（う）は，“草木が地面を蔽うようになった状態”を指すのだそうです。そこから、「癸卯」は「これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍する年」になるとされています。2022 年も、新型コロナウイルスのオミクロン株が大流行したのに加え、ロシアによるウクライナ侵攻が起こるなど、先が見通せない予測困難な状況の続く1年でした。一方で、北京オリンピック・パラリンピックや FIFA ワールドカップ など、最後まであきらめないアスリートの姿に世界中が沸いた一年でもありました。ここにきて、山形県内のインフルエンザの患者数も増加しており、新型コロナウイルスとの同時流行が懸念されておりますが、癸卯にふさわしい飛躍の年となるよう、今後も感染防止対策と慎重な対応を継続しつつ、地域・保護者の皆様のお力添えをいただきながら、真に必要な教育活動を創造してまいります。引き続き本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますよう、宜しくお願いいたします。

3 学期の合言葉は「準備」

3 学期のスタートにあたり、始業式では今学期の合言葉を「準備」にすることを伝えました。3 学期は、それぞれの学年の締めくくりの期間です。6 年生にとっては、小学校生活最後の48日間となります。うさぎのように高く跳ぶためには、その予備動作として膝を曲げてしゃがむ「準備」が必要です。また、40歳を超えてもメジャーリーグで活躍したイチローさんは、「準備とは、言い訳を排除すること」だと言い、試合前の完璧な準備を怠らなかったそうです。物事に取り組むに当たっては、「準備」がいかに大切かを私たちに教えてくれています。



3 学期の主な行事予定

1月18日(水)	1・2年雪上教室
1月19日(木)	3～6年スキー教室
2月 8日(水)	学校運営協議会
2月15日(水)	授業参観・学級懇談会
2月24日(金)	PTA評議員会
3月13日(月)	振替休業日
3月17日(金)	修了式
3月18日(土)	卒業証書授与式
3月24日(木)	お別れの会

児童代表として3 学期のめあてを発表してくれた3 年生児童は、がんばりたいこととして算数と外国語活動、代表委員の3つをあげ、「なりたい自分」に向けて、めあてをしっかりとって生活する決意を話してくれました。「備えあれば、憂いなし」。ことわざにもあるとおり、普段から十分な備えをしておけば、いざというときに何も心配なくいることができます。胸を張って進級・進学できるよう、しっかりと「準備」する毎日を過ごし、一人一人が大きく飛躍することを願っています。

冬の自然を大満喫！ 雪上教室&スキー教室

1月18日（水）に1・2年雪上教室を、そして、19日（木）に3～6年のスキー教室を実施しました。昨年度は、山形市がまん延防止重点措置の対象区域に指定され、やむなくスキー教室を中止したこともあり、子供たちも心待ちにしていた学校行事でした。今年は、学校の築山にも雪がなく、練習不足のまま当日を迎えましたが、両日とも天候に恵まれ、思いっきり冬の自然を満喫するとともに、それぞれの学年で設定した活動のめあてを達成することができました。保護者の皆様には、実施に向けてスキー用具やウェア等のご準備、事前の練習等、様々なご協力をいただき心から感謝申し上げます。



薬物乱用防止教室

1月23日（月）、山形警察署生活安全課から米野涼子 調査官をお招きし、保健学習の一環として6年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。講話の中では、薬物乱用の実態やその危険について正しい知識を学ぶとともに、悪い誘いに対して自分だったらどう断るかを考える場面も設定されておりました。これから先、何らかの誘惑が目の前にちらついた際、子供たちには、「わたしはやりません」ときっぱりと言える勇気をもってほしいと願っています。



校内書き初め大会

1月17日（火）、校内書き初め大会を学年毎に開催しました。今年度から、市の書き初め展がなくなり、統一したお手本もなくなることから、書き記す文字は一人一人が考えて決めました。新春にふさわしい抱負や目標を一文字ずつ丁寧に書き進める姿や真剣な表情を見て、自身の意志を新たにしているように感じられました。

作品は、1月26日（木）から2月8日（水）までの期間、大曾根コミュニティ・センターに展示しますので、どうぞご覧ください。

